



「フラスドゥ 元気っ子 通信」 8月号

発行日	平成30年8月 中根
日にち	毎週 月・火・水・木・金 「祝日を除く」
時間	午前9時30分から午後2時30分まで
場所	ながさわ保育園支援センター

いよいよ8月、異常な暑さもそろそろピークを迎えています。この時季、夏の疲れが出て体調を崩しやすいときでもあります。熱中症対策として適度な水分・塩分の補給はもとより、食事や睡眠が不規則になっていないかなど、生活の乱れにも目を向け、残暑を元気に乗り切りましょう。

3日(火)は七夕の笹飾りを作りました。織姫・彦星や流れ星、提灯などの飾りを、ハサミや糊を使って仕上げました。願い事の短冊や飾りのひとつひとつを、こよりを使って笹にしっかりと結びつけ、立派な笹飾りが出来上がりました。それぞれで持ち帰り、ご家庭で楽しんでいただけたことでしょう。



また、6日(金曜日)には、七夕会を行いました。七夕の歌を歌ったり、七夕のパネルシアターを見るなど、みんなで一緒に集う時間を楽しみました。古くから親しまれてきた日本の伝統的な行事や文化に触れることは、生活を豊かにし人間らしい心を育む機会となります。

ご家庭では、どんな七夕をお過ごしになりましたか。

16日(金)は「お化けモビール」作りをしました。細かな作業でも、我が子のためにと頑張って奮闘されるお母さん方の姿がとても素敵で、お化けの表情や洋服などを工夫したりして一生懸命に取り組まれ、個性溢れるユーモアたっぷりの可愛いらしいモビールがたくさん出来上がりました。この日の子どもたちは、ポリビニール製の「海のお魚ごっこ」遊びにも大興奮！大きな魚を泳がせたり、波の下に潜って遊ぶなど、大はしゃぎをして楽しむ姿がありました。



【ワンポイントアドバイス】

Q: 砂場あそびは必要なのでしょうか？

A: 砂場は子どもの感覚や協調性を育み、子どものイメージを広げてくれます。感覚を育てる・・・手や足に砂が触れるだけで感触を楽しむことができます。嫌がる子どもには無理強いせず、周りの子ども達が遊んでいるところを見ることから始めましょう。楽しんで遊んでいたなら「この砂さらさらだね！」「この砂は冷たいね！」など具体的な言葉をかけ、感覚を共有しましょう。

運動能力、想像力を育てる・・・シャベルで砂をすくったり、バケツに入れたり、出したりします。また、砂でいろんなものを作ります。カップに入れて、ひっくり返してケーキやプリンを作ったり、大きな山を作ったりと想像をふくらませています。学ぶことがいっぱいです。(園長)

